

[問題 2.1] 白球 3 個、赤球 2 個の入った箱から次の方法で球を取り出すとき、それぞれの確率変数  $X$  と  $Y$  の確率分布表とヒストグラムを求めよ。

(1) 3 個の球を同時に取り出すとき、白球の個数を  $X$  とする。

(2) 1 個の球を取り出し、それを箱に戻してまた 1 個の球を取り出す試行を 3 回くり返すとき、白球の出る回数を  $Y$  とする。

[解答 2.1] (1) 白球の個数が  $X$  となる確率を  $P(X)$  とする。

$$P(0) = 0, P(1) = \frac{{}_3C_1 \cdot {}_2C_2}{{}_5C_3} = \frac{3}{1} \cdot \frac{2 \cdot 1}{2 \cdot 1} \cdot \frac{3 \cdot 2 \cdot 1}{5 \cdot 4 \cdot 3} = \frac{3}{10}$$

$$P(2) = \frac{{}_3C_2 \cdot {}_2C_1}{{}_5C_3} = \frac{3 \cdot 2}{2 \cdot 1} \cdot \frac{2}{1} \cdot \frac{3 \cdot 2 \cdot 1}{5 \cdot 4 \cdot 3} = \frac{3}{5}, P(3) = \frac{{}_3C_3}{{}_5C_3} = \frac{3 \cdot 2 \cdot 1}{3 \cdot 2 \cdot 1} \cdot \frac{3 \cdot 2 \cdot 1}{5 \cdot 4 \cdot 3} = \frac{1}{10}$$

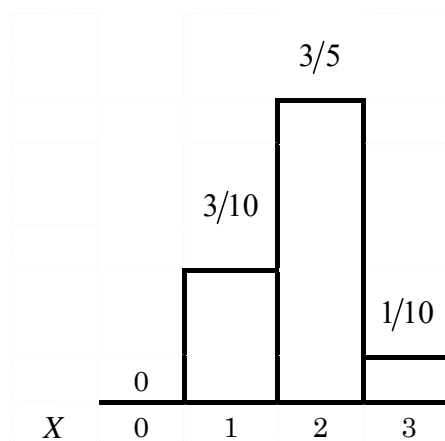
であるから、

確率分布表は次である。

$X$	0	1	2	3
$P(X)$	0	$\frac{3}{10}$	$\frac{3}{5}$	$\frac{1}{10}$

(注)  $X = 0$  の場合を表から削除してもよい。

また、ヒストグラムは右となる。



(2) 白球の個数が  $Y$  となる確率を  $P(Y)$  とする。

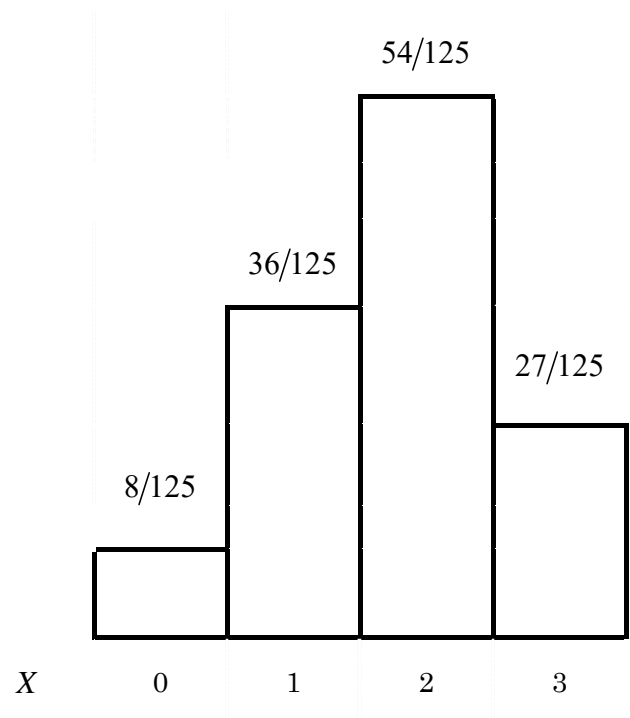
$$P(Y) = {}_3C_X \left(\frac{3}{5}\right)^X \left(\frac{2}{5}\right)^{3-Y} = \frac{{}_3C_Y \cdot 3^Y \cdot 2^{3-Y}}{125}$$

であるので、

$$P(0) = \frac{8}{125}, P(1) = \frac{36}{125}, P(2) = \frac{54}{125}, P(3) = \frac{27}{125}$$

となる。確率分布表とヒストグラムは次のようになる。

$Y$	0	1	2	3
$P(Y)$	$\frac{8}{125}$	$\frac{36}{125}$	$\frac{54}{125}$	$\frac{27}{125}$



[問題 2.2] 次の枚数の硬貨を投げる時、表の出る枚数を順に  $X, Y, Z$  とし、その確率分布表と平均を求め、それらを比較せよ。

- (1) 1枚                      (2) 2枚                      (3) 3枚

[解答 2.2] (1) 表が  $X$  枚だけ出る確率を  $P(X)$  とする。

$$P(0) = \frac{1}{2}, P(1) = \frac{1}{2} \text{ である。}$$

$$E(X) = \frac{1}{2} \cdot 0 + \frac{1}{2} \cdot 1 = \frac{1}{2} = 0.5$$

$X$	0	1
$P(X)$	$\frac{1}{2}$	$\frac{1}{2}$

(2) 表が  $Y$  枚だけ出る確率を  $P(Y)$  とする。

$$P(0) = \left(\frac{1}{2}\right)^2 = \frac{1}{4}, P(1) = 2 \cdot \left(\frac{1}{2}\right) \cdot \left(\frac{1}{2}\right) = \frac{1}{2}, P(2) = \left(\frac{1}{2}\right)^2 = \frac{1}{4}$$

$$E(Y) = \frac{1}{4} \cdot 0 + \frac{1}{2} \cdot 1 + \frac{1}{4} \cdot 2 = 1$$

$Y$	0	1	2
$P(Y)$	$\frac{1}{4}$	$\frac{1}{2}$	$\frac{1}{4}$

(2) 表が  $Z$  枚だけ出る確率を  $P(Z)$  とする。

$$P(Z) = {}_3C_Z \cdot \left(\frac{1}{2}\right)^Z \cdot \left(\frac{1}{2}\right)^{3-Z} = \frac{{}_3C_Z}{8}$$

であるから、

$$P(0) = \frac{1}{8}, P(1) = \frac{3}{8}, P(2) = \frac{3}{8}, P(3) = \frac{1}{8}$$

$Y$	0	1	2	3
$P(Y)$	$\frac{1}{8}$	$\frac{3}{8}$	$\frac{3}{8}$	$\frac{1}{8}$

$$E(Y) = \frac{1}{8} \cdot 0 + \frac{3}{8} \cdot 1 + \frac{3}{8} \cdot 2 + \frac{1}{8} \cdot 3 = \frac{12}{8} = \frac{3}{2} = 1.5$$

● 第8回の講義の出席確認用問題

教科書 p.41 練習問題2の

[1] 1から5までの数字が1つずつ記入された5枚のカードがある。

ではじまる問題1を解いて、画像データのファイルに変換しメールに添付し提出する事。

メールアドレス [kazunori@horibe.jp](mailto:kazunori@horibe.jp)

タイトルは『大同大・確率統計、「学籍番号」、「氏名』と明記すること。

切は基準の日程（木曜・午後の講義計画）の直後の日曜日の正午（12:00）までとします。